

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度：令和 5 年度
施設所管課：観光文化施設 課

1 施設の概要

施設名	唐津市埋門ノ館	所在地	唐津市北城内 6 番 5 6 号
設置目的	本市における文化活動及び社会教育活動の推進を図り、もって市民文化の発展向上に資するため、唐津市埋門ノ館を設置するもの。		
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 1 2 月 2 9 日から 1 月 3 日まで	開館時間	午前 9 時から午後 5 時まで

2 施設の利用状況

説 明	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	利用状況の傾向と増減の要因
利用者数	2, 488 人	2, 267 人	4, 020 人	3, 299 人	大規模なお茶会が開催された令和4年度が特別に多かった。前撮りやお茶関係の利用も旧大島邸へ流れている。
見学者数	2, 417 人	2, 782 人	3, 747 人	5, 967 人	コロナが5類に分類され、観光者が増加したものの。やきもん祭り、唐津くんちなど、イベントの影響もあり。
自主事業参加者数	2, 006 人	31 人	2, 458 人	2, 066 人	くらしの中の文化事業、唐津のひいな遊びを実施。ひいな遊びとバス無料の期間と重なった令和4年度が多かったもの。

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	公益財団法人唐津市文化事業団			
	所在地	唐津市西城内 5 番 2 6 号			
	代表者	理事長 今 村 繁 公			
指定期間		令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容		・ 唐津市埋門ノ館の利用の許可に関する業務 ・ 唐津市埋門ノ館の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・ その他、市長が必要と認める業務			
事業の実施状況		・ くらしの中の文化事業 （茶道体験教室、華道体験教室、書道入門教室、陶芸体験教室） ・ 唐津のひいな遊び			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳		
	1 人	2 人	事務員1人		

4 指定業務の収支状況 ※仕様書や協定書に記載された業務

単位：円

	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	増減額
収 入	7,959,020	7,928,013	31,007
指定管理料	7,959,000	7,928,000	31,000
利用料金収入 ※利用料金制の場合のみ			
その他収入	20	13	7
支 出	7,978,542	7,962,942	15,600
人件費	6,173,551	5,970,746	202,805
施設管理費	1,804,991	1,992,196	-187,205
光熱水費	428,924	437,233	-8,309
修繕費	168,790	180,620	-11,830
広告宣伝費	0	0	
委託料（再委託）	393,800	413,800	-20,000
保険料	0	0	
事務費	813,477	960,543	-147,066
施設使用料			
その他支出			
収支	-19,522	-34,929	15,407
利益配分額	-	-	

5 自主事業の収支状況 ※行政サービス向上のため、自主的に行う事業

単位：円

	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	増減額
収 入	109,000	104,500	4,500
参加料収入	109,000	104,500	4,500
支 出	134,720	127,984	6,736
自主事業費	134,720	127,984	6,736
収支	-25,720	-23,484	-2,236

6 項目別評価

評価項目		評価の根拠 (確認資料等)	自己 評価	市の 評価
評価の視点				
1 業務の履行状況				
(1) 運営業務（全般）				
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	事業報告書	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	利用許可申請書、 実地調査	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	利用状況報告書	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	事業報告書	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	労働条件等確認シート	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	企画会議関係綴、 ワーキング委員会 関係綴	A	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	業務日誌	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	利用状況報告書	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	企画会議関係綴	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	事業計画書、実地調査	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	指定管理者関係綴、災害・事故報告書	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	消防関係綴	A	A
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	事業計画書、事業報告書、実地調査	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	事業計画書、事業報告書	適	適
(2) 維持管理業務				
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	事業計画書、事業報告書、実地調査	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	管理運営費綴	A	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	管理運営費綴、実地調査	A	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	指定管理者関係綴	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	管理運営費綴、実地調査	適	適

2 サービスの質				
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）				
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	利用許可申請書	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	利用許可申請書、 実地調査	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	実地調査	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	アンケート集計 綴、企画会議関係 綴	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	アンケート集計 綴、自主事業綴	A	B
③利用者 アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	アンケート集計 綴、	A	A
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	アンケート集計綴	A	B
④施設の 利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	事業報告書	A	B
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	実地調査	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	自主事業綴	A	B
(2) 事業実施状況				
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	事業計画書、事業 報告書	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	事業計画書、事業 報告書	A	B
(3) 地域貢献				
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	事業報告書	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	自主事業綴	A	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	管理運営費綴	A	B
3 継続性・安定性				
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）				
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	会計帳簿	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	事業報告書 決算書	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	管理運営費綴	適	適
(2) 収支状況				
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	事業報告書 決算書	A	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	事業報告書 決算書	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	事業報告書 決算書	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント
	2 サービスの質	B	利用者数は減少しているが、施設使用料、見学者数は増加している。利用用途が似ている旧大島邸との差別化に期待したい。
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	